

西中の風

伊丹市立西中学校長
豊田 實

新年のお慶びを申し上げます



(始業式のお話)

平成24年、新しい年を迎えての始業式です。
皆さん、明けましておめでとうございます。

ステージ上に「門松」を準備しています。本校正門にはお正月の間に門松が飾られました。皆さんも玄関に注連飾り(しめかざり)を飾ったお家があるかと思います。この立派な見ごたえのある門松を見るとお正月を実感しますね。「松の内」という言葉がありますが、お正月に門松を飾る期間のことです。近頃は7日までとするところが多いですが、昔は15日まででした。新しい年明けをお祝いする日本の伝統文化といえるでしょう。

さて、3学期の登校日数をお話すると3年生は3月9日卒業式まで44日、1・2年生は終了式まで53日です。3年生は新しい生活の場、出会いの場へとお別れの日が近づいてきました。

「画童点睛」



最後のまとめの期間ということで、よい仲間となり思い出に残ることを実行してください。人の気持ちを察すこと、思いやりを持つこと、やさしさを大切にしてください。それは、手伝う、認める、勇気づける、真剣に聴く、勉強にアドバイスするなど様々に「やさしさ」と「思いやり」の場面が考えられます。これらることは心から発するものなので誰もが実行できることなのです。やさしくしてもらった体験のある人ほど友だちに温かい気持ちで接するようになります。言葉遣いもしかりで、ていねいな言葉遣いで生活する環境でこそおだやかな話し言葉が遣えるようになります。

ここにいる皆さん、今日一日で3つ温かい気持ちで行動すればどうなるでしょうか。学校の中は、今日の内に1500もの思いやりで溢れるのです。ぜひ、学校生活で思いやりを、温かさを、溢れさせましょう。

生徒の皆さんにとって毎日の生活が明るく楽しいことを先生方は願っています。

なぎなた 薙刀授業始まる(1年女子生徒)

体育授業で長刀学習が始まります。1月 11 日～27 日の期間、各学級で 5 回授業を実施します

学校全体の取り組みとしての「感謝状」

第 31 回全国中学生人権作文コンテストにおいて本校は人権意識の高揚に励んだことで法務省及び全国人権擁護委員連合会から感謝状をいただきました。12/4

国際友好都市佛山市派遣生徒

2 年 齋藤 洋佳

1 月 18 日市内派遣代表生徒が集まり結団式が行われます。

(学校診断票について事前のお知らせ)

学校経営、教育諸活動に生かすため学校評価システムは三者(生徒・保護者・教師)対象にそれぞれのアンケートを行います。

質問につきましては、同一項目配置によって比較し学校経営に生かすところとご家庭からのご意見も提供していただきたく質問内容について検討しています。

Aよくあてはまる、Bややあてはまる、Cあまりあてはまらない、Dまったくあてはまらない
の四者択一で現状をうかがう質問で
(新項目として)

- ▼子どもが自信をもって生活しているか、他の人を思いやることができますか。
- ▼お子さんは家庭で学習する習慣がありますか。
- ▼通信、お知らせなど連絡文書は必ず読まれていますか。

(自由記述欄では)

「お子様の成長を実感される教育活動はどのようなときでしたか」との質問があります。
また、携帯電話所持の実態を把握するための質問を挿入しています。